

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	2 農業総務費	
事業番号	180	事業名	農業総務費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
92,241	△ 572					△ 572
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 ①人事異動に伴う人件費の補正。 ②公用車プレオが車体腐食により車検更新ができなかったため、リース契約を終了し、新車を購入する。				給料 一般職給料 △ 2,000千円 職員手当等 扶養手当 756千円 期末手当 △ 300千円 勤勉手当 △ 150千円 児童手当 320千円 退職手当負担金 △ 300千円 共済費 共済組合負担金 △ 400千円 保険料 自賠責保険 19千円 任意保険 30千円 備品購入費 公用車購入 1,446千円 公課費 自動車重量税 7千円		
【補正内容】 ①一般職員 (当初)課長1、課長補佐2、主幹5、主任1、主事2 (異動)課長1、課長補佐2、主幹4、主任2、主事2 ②公用車の購入費及び購入に伴う保険料、公課費を計上。 (廃車) スバル プレオバン(鳥取480い8591) 初年度登録 平成19年5月24日(16年経過) 走行距離 182,719km (新規購入車) 軽バン(5ドア、CVT、4WD、660cc)1台						

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1173	事業名	親元就農者支援事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,600	800		533			267
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 親元(認定農業者等地域農業の担い手として位置付けられる者)の三親等内の親族で、将来経営を継承する者に対する研修費用として、親元に対し最長2年間、月額10万円の補助金を交付する。 補助率:10/10(県2/3、町1/3)</p> <p>【補正内容】 ・新規申請2件分(A・B)を追加。 ・C～Eは申請時期が遅れるため減額。</p> <p>【特定財源の名称等】 鳥取県親元就農促進支援交付金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>親元就農者支援事業補助金 800千円</p> <p><内訳></p> <p>A(1年目:8ヶ月分) 800千円</p> <p>B(1年目:8ヶ月分) 800千円</p> <p>C(1年目:12→8ヶ月分) △400千円</p> <p>D(1年目:12→10ヶ月分) △200千円</p> <p>E(1年目:12→10ヶ月分) △200千円</p>		

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1523	事業名	機構中間保有地再生活用事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	2,000		1,000			1,000
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業内容】 農地中間管理機構が、人・農地プランの中心経営体への集積を目的に、中間管理権を設定した荒廃農地の再生を行う場合に要する経費を支援する。 香取地区において2.3haの荒廃農地(畑)を再生し、牧草を栽培する。</p> <p>【補助率】 10/10(県1/2、町1/2)</p> <p>【事業費上限】 1地区当たり200万円</p> <p>【特定財源の名称等】 機構中間保有地再生活用事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>機構中間保有地再生活用事業費補助金 2,000千円</p>		

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1525	事業名	産地生産基盤パワーアップ事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	5,292		5,292			0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 収益力強化に計画的に取り組む産地において、農業者等が行う高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等に対して総合的に支援する。</p> <p>【補正内容】 小麦・大豆の生産拡大に向けた農業法人の機械導入を支援する。 ・汎用コンバイン 1台 9,848,300円 ・ディスクハロー 1台 1,794,100円 計 11,642,400円 ÷ 1.1 = 10,584,000円(税抜) 10,584,000円 × 1/2 = 5,292,000円</p> <p>【補助率】 県(国)1/2</p> <p>【特定財源の名称等】 産地生産基盤パワーアップ事業費補助金</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 5,292千円</p>		

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	4 畜産業費	
事業番号	208	事業名	畜産業費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,065	31,609	39,609			△ 8,000	0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正内容】</p> <p>①畜産経営緊急救済事業補助金 飼料価格、資材・燃料代が高騰し、畜産農家の経営を圧迫していることから、昨年度に続いて町内酪農農家を支援する。事業実施主体は大山乳業農業協同組合。 鳥取県が行う畜産経営緊急救済事業と連携し、飼料高騰影響額の1/6以内の補助を行う。但し、今夏の乳価値上げにより経営安定が見込まれるため、9月分までの予算計上とする。</p> <p>(R5飼料価格)2,484円－(R3飼料価格)1,535円－(R4乳価値上昇分)320円＝(1日1頭当たりの影響額)629円 629円×1/6≒105円 105円×1,645頭×183日＝31,608,675円</p> <p>②自給飼料生産支援補助金の財源組替え (当初:ふるさと応援基金繰入金 8,000,000円)</p> <p>【特定財源の名称等】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p> <p>【参考】 鳥取県の6月補正では、国による追加対策や乳価値上げでもなお不足する飼料高騰分について、8月から3月まで県1/2での支援継続を予定している(残り1/2は市町村・大山乳業の任意負担)。 町は、9月まで畜産経営緊急救済事業で支援していくが、8月からの乳価値上げ及び飼料価格の状況を見ながら、必要に応じ支援策を検討する。</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>畜産経営緊急救済事業補助金 31,609千円</p>		

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	1343	事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,000	4,000		4,000			0
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【事業概要】 防災重点ため池に係る転落事故等の未然防止、ハザードマップの周知のため、看板設置を行う。</p> <p>【補正内容】 被害想定区域、避難場所等を示したハザードマップ周知のため、QRコードを掲載した危険周知看板を設置する。QRコードで町ホームページ上のハザードマップとリンクさせる。 対象: 町内の防災重点ため池21箇所分</p> <p>【補助率】 定額(国:100%)</p> <p>【特定財源の名称等】 農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金</p>				<p>工事請負費</p> <p>防災重点ため池看板等設置工事 4,000千円</p>		

令和5年第5回定例会

議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	6 農業施設運営費	
事業番号	1350	事業名	獣肉解体処理施設管理事業			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
210	2,090					2,090
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 県内東部で豚熱ウィルスに感染したイノシシが相次いで発見されていることを受け、今後感染が拡大した場合でもジビエ処理への影響を低減し、商品価値を維持するため、一次処理後の個体保管用冷蔵庫を整備する。PCR検査対象個体は検査結果判明までの間(1~2日程度)保管する。</p> <p>【補正内容】 プレハブ冷蔵庫購入費 1,900,000円×1.1 サイズ:1400×1000×2550(仕上内高2500H) 獣肉解体処理施設の一次処理室内に1台設置する。</p>				<p>備品購入費</p> <p>捕獲獣保管冷蔵庫購入 2,090千円</p>		

令和5年第5回定例会
議案説明資料

提出課： 農林水産課

議案番号	70	令和5年度大山町一般会計補正予算(第2号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	3 漁港管理費	
事業番号	855	事業名	漁港管理費(一般)			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,803	510					510
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>【補正理由】 漁港の街灯が故障したため、漁業従事者の安全を図るために修繕を行う。</p> <p>【補正内容】 町が管理する3漁港(御崎・御来屋・平田)の施設維持管理に関する経費。 街灯修繕 御崎漁港 3箇所 御来屋漁港 1箇所 平田漁港 1箇所</p>				<p>修繕料 施設修繕料 510千円</p>		